

2018年10月4日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

「グローバル3倍3分法ファンド(1年決算型)／(隔月分配型)」を設定

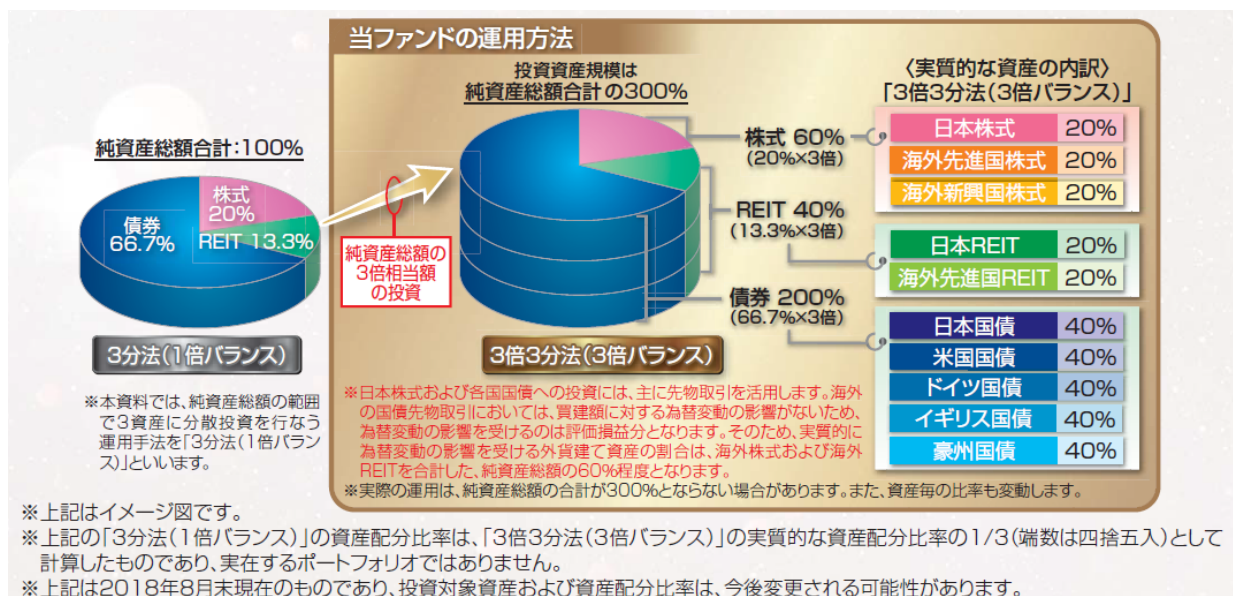
～ 運用効率を保ったままめざす、3分法より高いリスク・リターン ～

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)は、実質的に世界の株式、REIT および債券などに分散投資を行ない、株価指数先物取引や国債先物取引などを活用することで信託財産の純資産総額の3倍相当額の投資を行なう追加型投信「グローバル3倍3分法ファンド(1年決算型)／(隔月分配型)」を10月4日に設定、運用を開始しました。

株式会社SBI証券とマネックス証券株式会社が10月4日から、楽天証券株式会社が10月5日から、カブドットコム証券株式会社が「1年決算型」のみ10月29日から、松井証券株式会社が11月26日から、それぞれ取り扱いを開始します。

「グローバル3倍3分法ファンド(1年決算型)／(隔月分配型)」は、世界の株式やREITに加えて、日本株式および各国国債への投資には先物取引などを活用することで、純資産総額の3倍相当額の投資を行ないます。お客様の運用ニーズに応じて、決算頻度が異なる2ファンド(「1年決算型」および「隔月分配型」)からお選びいただけます。

● 投資対象資産と実質的な資産の内訳



日興アセットは今後も、質の高い商品の開発と優れた運用パフォーマンスのご提供に努めてまいります。

以上

※世界の株式、REIT、債券の3つの資産に対し、純資産総額の3倍相当額の投資を行なう運用手法を「3倍3分法」としています。また本資料では、純資産総額の範囲で3資産に分散投資を行なう運用手法を「3分法」としています。

■手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

- 購入時手数料： 購入時の基準価額に対し 3.24% (税抜 3%) 以内
 ※購入時手数料(スイッチングの際の購入時手数料率を含みます。)は販売会社が定めます。
 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
 ※販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングが行えない場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
- 換金手数料： ありません。
- 信託財産留保額： ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

- 運用管理費用(信託報酬)：ファンドの日々の純資産総額に対し 年率 0.4752% (税抜 0.44%) が実質的な信託報酬となります。
 信託報酬率の内訳は、当ファンドの信託報酬率が年率 0.3888% (税抜 0.36%)、投資対象とする投資信託証券の組入れに係る信託報酬率が年率 0.0864% (税抜 0.08%) 程度となります。受益者が実質的に負担する信託報酬率(年率)は、投資対象とする投資信託証券の組入比率や当該投資信託証券の変更などにより変動します。
- その他の費用・手数料：目論見書などの作成・交付および計理等の業務にかかる費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率 0.1% を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。
 組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。
 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことはできません。
 ※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。
 ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様へ帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式、不動産投信、株価指数先物取引および国債先物取引にかかる権利を実質的な投資対象としますので、株式、不動産投信、株価指数先物取引および国債先物取引にかかる権利の価格の下落や、株式および不動産投信の発行体の財務状況や業績の悪化、不動産の市況の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】【デリバティブリスク】【レバレッジリスク】

※ファンドが投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様にご覧いただき「グローバル3倍3分法ファンド(1年決算型)／(隔月分配型)」へのご理解を高めさせていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した資料です。
- 当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表する資産運用会社です。株式、債券、オルタナティブ、マルチアセットなど多様な資産クラスを対象とするアクティブ運用やETF(上場投資信託)を含むパッシブ運用など、革新的な投資ソリューションを提供しています。

55年を超える実績を誇り、30以上の国・地域から集まる人材を世界9カ国・地域に擁して、約200名の運用プロフェッショナルが約23.4兆円の資産を運用しています。グローバルな視点を活かし、お客様のニーズにお応えする様々な商品の開発を推進するとともに、優れた運用パフォーマンスの実現を常に追求しています。銀行などの金融機関、証券会社、生命保険・損害保険、ファイナンシャルアドバイザーなど、国内外の計300社超の販売ネットワークを通じ、個人投資家の皆様や年金基金や金融機関など世界中の機関投資家のお客様に対して幅広いサービスを提供しています。

詳しくは、日興アセットマネジメントの [HP](#) をご覧ください。

* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。

** 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の2018年3月末現在のデータ。

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会